

Microdissection TESEによる精子採取率

報告年	報告者	症例数	精子採取率(%)
1999	Schlegel PN	27	63
2002	Tsujimura A	56	42.9
2002	Okada H	74	44.6
2002	Amer M	100	47
2005	Ramasamy R	460	57
2006	Tsujimura A	185	45.9

生殖補助医療研究で ヒト精子を取り扱う研究

ヒト精子の各種パラメーターとIVF特にICSIとの関係

精子濃度
精子運動率
精子正常形態率(奇形率)

ヒト精子と卵子との結合能—受精能—
ハムスターテスト・アクロビーズテスト

後期精子細胞を用いた体外受精は？
円形精子細胞を用いた体外受精は？

大学や研究所において ヒト精子を取り扱う研究内容の傾向 基礎研究

Microdissection TESEを行っても精子を
採取できない患者に対する治療をどうするか

精原性幹細胞から精子までの分化誘導

1. 異種皮下移植
2. 精細管内移植
3. 体外培養

Allograft (異種皮下移植)

- マウス、ブタ、ヤギの新生児精巣組織を
ヌードマウスの皮下に移植し、精子形成

(Honaramooz et al., 2002, Nature Med)



Schlatt et al., 2003, BORより